



全剣連 第588号  
平成17年10月12日

各都道府県剣道連盟  
専務理事・理事長 殿

財団法人 全日本剣道連盟  
専務理事 大谷正俊  
[公印省略]

竹刀規格の遵守ならびに自主点検の徹底について

平素は斯道発展の為、ご尽力を賜りありがたく御礼申し上げます。

標記の件につきましては、ご承知の通り、平成10年11月の理事会において『剣道試合・審判規則、同細則』の一部改訂ならびに『竹刀及び剣道具規格』の制定が承認されました。それに伴い、各都道府県剣道連盟殿には周知徹底をお願いいたしました。しかしながら現状は別添の通り、規格外竹刀の数は一向に減少せず改善されておられません。特に先の細い竹刀と重量不足の竹刀が目立つと共に、竹刀そのものの形状についても不自然な竹刀がある現状です。

これからの季節、国民体育大会や全日本剣道選手権大会の開催をはじめ各地区においても各種大会が開催されることと存じますので、貴連盟傘下の団体、会員、特に代表選手諸氏へのご指導を徹底されますようお願い申し上げます。

以上